

あべちゃん通信



令和元年10月22日発行

発行者 福岡県議会議員 安部 弘彦

No.1

ごあいさつ

日頃より皆さま方の温かいご支援を賜り、福岡県議会議員として当選を果たすことができ、その職務をスタート致しましたが、改めて毎日、責任の重さに身が引き締まる思いです。

県議会議員はその使命として、皆さまの安心・安全を守ることを最優先に考えなければなりません。課題が山積している今、医療福祉（社会保障）政策の充実、教育の再生、経済成長の達成といった政策を地道に積み上げ、次世代への責任をしっかりと胸に留め努力活動して参ります。今後とも、よろしくお願い申し上げます！

「県議会だより」より

【県議会定例会の概要】

6月の定例会は6月13日に召集、7月12日まで30日間の会期で審議が行われました。今定例会には「令和元年度福岡県一般会計予算」など予算議案20件、「福岡県宿泊税条例の制定について」など条例議案12件、専決処分したものについて報告し承認を求める議案3件、契約の締結に関する議案2件、経費負担に関する議案3件、委員会提出議案1件の計44件の議案が提出されました。

審議に当たっては、予算編成やJR日田彦山線の復旧問題、朝倉地域の復旧復興など、豪雨災害からの復旧・復興を中心に県政全般にわたり活発な議論が交わされました。

なお、6月27日には予算特別委員会が設置され、付託された「令和元年度福岡県一般会計予算」など20件の予算議案について審査が行われましたが、JR日田彦山線の復旧の問題に対する知事の政治姿勢をめぐり2日間にわたって委員会が中断しました。そのため、本会議も1日会期延長することとなりました。

審議の結果、提出された議案44件については、いずれも原案どおり可決、承認または同意されました。



9月定例議会
特別決算委員会



6月定例議会
本会議



6月の県議会定例会において、令和元年度の「一般会計予算」「特別会計予算」「企業会計予算」を可決しました。令和元年度の予算は、一般会計で1兆7千858億1千万円、特別会計で9千503億1千万円、企業会計で106億1千万円の規模であり、一般会計では前年度当初予算に比べ533億円、3.1%増となっています。

6月定例議会質問

今回の質問テーマは「**県民の健康増進とスポーツツーリズムの推進**」です。福岡県スポーツ推進計画で「県民のスポーツ活動を活性化することにより地域に活力をもたらし、スポーツの力により活性化した地域がさらにスポーツを支援できる力を発揮する『スポーツ立県福岡』の実現を目指す」として予算が計上されています。

Q 県民の健康増進、特に健康年齢を高めるための有酸素運動（サイクリングやウォーキング等）の普及について、知事の所見をお尋ねしたい。

A 有酸素運動は、健康づくりの有効な手段と言われており、スロージョギングが福岡県で県内の複数の自治体において取り組みが広がっていると認識しています。

Q ノルディックウォーキングは健康づくりに効果的なところ、有酸素運動の普及、県民の健康増進のための指導者育成や市町村スポーツ推進委員との連携、また研修会の開催等について、知事のお考えをお尋ねしたい。



A ケアランポリン、ウォーキングなど運動習慣の定着に資する運動を取り入れた健康教室を新たに拡充していきます。それを実施する場合に市町村のかかる経費について助成を行うことと致しております。また、スポーツ推進委員等を対象とした研修会の開催、指導員の養成など、様々なことを実施して運動習慣の定着を図って参ります。

Q ウォーキングと併用して活用できる既存の自転車道の問題点等の改善を含め、これらを生かした観光振興への取り組みについて、知事の所見をお尋ねしたい。



A 県を挙げて、既存の自転車道をも活用した5つの広域モデルルートを決出し、専用のHPで、ルートや周辺の観光スポットなどについて情報を発信しているところです。今後ルート周辺のストーリー性を持った観光資源開発にも働きかけを行って参ります。

オール九州では、県域をまたいだ広域推奨ルートの設定などについて協議を進めているところです。

福岡県議会における各委員会の『委員』としての活動

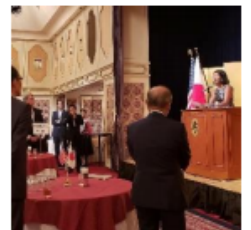
- ◆ 常任委員会「文教委員会」の委員として
社会生活の根幹となる文化・教育に関する県政の改善・向上に努力しています。
- ◆ 特別委員会「国際化・多文化共生社会調査特別委員会」の委員として
交通・通信の発達を背景に今後益々重要となる国際化や多文化共生社会を目指して、調査・研究を行っています。

活動紹介



福岡県日米議員連盟の『副会長』としての活動

- ◆ 在福岡の米国総領事館との関係を基軸に、良好な日米関係の維持・強化を図り、我が国の安全保障の確保と日米間の経済関係の発展に努力しています。



□ 地域での活動

5月、県議会議員になり各種の定例会に出席した他、下記の会合等に出席して地域の安全と発展のため、積極的に活動を行いました。



スーパーライブ岡垣



遠賀レガッタ



記念式典
文化協会創立30周年



遠賀郡消防本部
総合訓練施設内覧会



岡垣町通学合宿
「夢の体験塾」



国民平和進行



ふれ愛まつり



矢矧川草刈り・清掃

□ 各組織の『顧問』としての活動

- ◆ 国道3号線岡垣バイパス4車線化整備促進期成会
遠賀地域の発展及び安全確保のため、期成会の目的達成に努力しています。
- ◆ 北九州地方・家庭裁判所本庁昇格期成会
法治社会における市民の公平性を確保するため、期成会の目的達成に努力しています。

□ 特記事項

吉木小学校に県の予算！ 学習指導要綱の改正に伴う情報活用能力の育成に向けた小学校の各教科及び小中学校の総合的な学習時間における系統的モデルカリキュラムの作成実践、並びに高校モデル校での学習モデルの開発を行うとともに、プログラミング教育における小・中・高等学校教員の指導力の向上を図るため、平成31年（令和元年）度予算において、総事業費として「約4億2,500万円」が計上されておりましたところ、福岡県内の小学校6校（吉木小学校含む）、中学校1校の計7校が選定され、今後3年間にわたりICT環境の整備が行われることになりました。

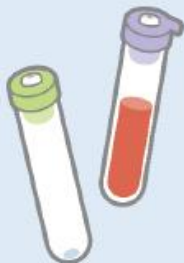
（吉木小学校分：3年間にわたり、年間約320万円＋専任教諭1名を配置）。学校のICT（information & communication technology）環境の整備を行い、「児童生徒の情報活用能力の育成＋教員の指導力の向上」を目指します。



9月定例議会質問

今回、決算特別委員会において質問させていただきました。予算の適正な執行状況を確認し、今後の県政の方向性に一石を投じました！

Q 観光・スポーツ・事業などの関係で福岡県への外国人を含む来訪者増加が予想されますが、感染症・食中毒などの対策について県の対応をお伺いしたい。



A 衛生検査所では、免疫学、病理学など7分野について検査が実施されています。定期的に立ち入り検査を行い、その改善を実施しています。検査結果の質の向上を図るため、有識者10名を精度管理員として委嘱し、指導を実施しています。各衛生検査所の品質・制度の確保のため、しっかり取り組んでいきます。

Q はかた地どりの「ブランド化や6次産業化などの付加価値向上、輸出の促進や県外への販路拡大等」に関連して、感染症対策など、食の安全性確保や福岡県産ブランドとしての販路拡大による地域産業発展への取り組みについて県の対応をお伺いしたい。



A はかた地どりには、「もの忘れ」などの記憶力低下を軽減できる機能性があります。ヒナの飼育や処理過程などの基準を定め、品質を確保し、微生物や遺物などの危害要因を防止するためHACCP（Hazard Analysis Critical Control Point）の導入を支援しています。感染症に関しては、衛生管理基準の徹底を指導するとともに、防疫演習を定期的実施し、対応に万全を期しています。既に取得している商標権の管理を徹底していきます。

Q 「北部九州自動車産業アジア先進拠点」に関して、自動車の電動化に伴い九州の中小半導体企業の参入を含め、北部九州の自動車産業振興に対する取り組みについて県の対応をお伺いしたい。



A 地元大手企業と中小企業、大学などの産学官の連携を促進し、次世代自動車の開発を加速化しています。福岡をアジアの一大生産拠点として発展させ、自動車産業の振興を図るため、関連企業の誘致を積極的に促進すると共に、技術力の強化、人材の育成・確保を支援しています。

皆様のご意見をお聞かせください！

住所：遠賀郡岡垣町中央台5丁目1-25

電話：093-701-6600 FAX：093-701-6610

HP：http://abechan.buf.jp

✉：abechan@buf.jp



最後までお読みいただきありがとうございました。引き続き皆様方のために頑張りますので、ご支援・ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

